

令和2年6月10日

サークル代表者 各位

教育・学生生活委員会委員長
有 江 力

課外活動の再開について

標記のことについて、本学では6月15日（月）の登校再開に合わせて、今年度の課外活動実施を順次個別に許可します。

については、今年度課外活動実施を希望する場合、「課外活動実施願」に必要事項を記載し、顧問教員の確認を受けたうえで、各地区の学生生活係へ提出してください。

なお、今回活動を許可された場合であっても、今後の感染状況等によっては、許可を取り消す場合があることに留意してください。

また、当面、以下の事項を遵守し活動する必要があります。

- ・ 本学の部室等へ2人以上で集まることはせず、部室等での活動は行わないこと
- ・ 常に1メートル以上のソーシャルディスタンスを保って活動すること
- ・ 原則、マスクを着用すること
- ・ 消毒液を用意し、手指の消毒をこまめに行うこと
- ・ 屋内で活動する場合は、換気を十分に行い密閉された空間での活動はしないこと
- ・ 体調不良の者は活動に参加させないこと
- ・ 運動施設の利用に関しては、本学の定める活動方針（使用ガイドライン）に従うこと

以 上

本件に関する問い合わせ先
学務課学生支援係
gaksien1@cc.tuat.ac.jp

課外活動における運動施設の使用制限方針について

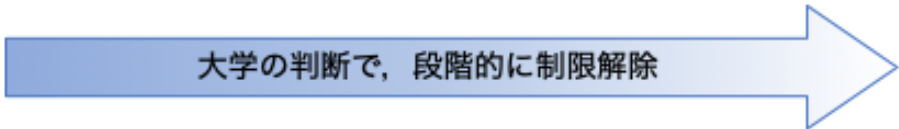
2020年6月15日（入構制限解除予定日）以降、課外活動団体（大学公認の文科系・体育系サークル）が本学運動施設を使用する際の使用制限方針について、次のようにする。

1. 課外活動団体の運動施設使用については、大学の定める手続きを経て、当該施設のある地区の運動施設運営協議会が承認する。
2. 大学は、運動施設別に使用ガイドラインを定め、社会情勢と感染拡大状況に合わせて、運動施設使用制限を段階的に解除する（感染の再拡大の場合には使用制限レベルを上げる）。

課外活動及び一般学生のスポーツ活動における運動施設の使用制限レベル

| 使用制限レベル | レベル3 | レベル2 | レベル1 | レベル0 |
|---------|-----------------------|-------------------------|--------|--------|
| 運動施設開放 | 使用禁止 (2020.6.14まで) | 使用制限-大 (2020.6.15以降) | 使用制限-小 | 使用制限なし |

大学の判断で、段階的に制限解除



3. 課外活動団体は、大学が定めた運動施設別の使用ガイドラインを遵守して、運動施設を使用しなければならない。
4. 運動施設の使用を希望する課外活動団体は、あらかじめ、運動施設別の使用ガイドラインに従って行動規範チェック表を作成し、当該地区の学生生活係で確認を受けなければならない（学生生活係が行動規範チェック表を確認する）。
5. 学生生活係の確認を受けた課外活動団体は、当該地区の運動施設運営協議会に出席し、運動施設使用の予約調整を行ったのち、当該運動施設を使用できる。
6. 使用ガイドラインと行動規範チェック表は、状況に応じて更新できるものとする（例えば、行動規範チェック表は、課外活動団体内外の状況変化一部員が増えた、など一に応じて、課外活動団体が修正版を提出し学生生活係の確認を受けることができる）。
7. 使用ガイドラインの対象となる運動施設
グラウンド、テニスコート、体育館、武道場、トレーニングルーム

○使用ガイドラインと行動規範チェック表の関係

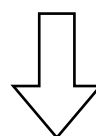
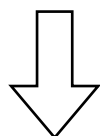
大学

| 武道場使用ガイドライン（*弓道場は、施設使用人数を除いて、これに準ずる） | | | |
|--------------------------------------|--------|-----------------------------------|--|
| | | ※制限レベルの移行は大学の判断による | |
| チェック項目 | | 制限レベル2 | 制限レベル1 |
| 3密条件 | 密閉度 | 換気の徹底（対面する窓・非常扉を開放するなど） | 換気の徹底（対面する窓・非常扉を開放するなど） |
| | 密集度 | 2m以上の身体的距離を確保 | 2m以上の身体的距離を確保 |
| | 密着度 | 身体接触を避ける | 軽度の身体接触から可 |
| 施設や用具の使用・共有 | 施設 | 1団体単独使用。最大15名程度まで。【弓道場；射場に同時6名まで】 | 2団体まで同時使用可。（共有時の使用空間の広さによるが）2団体あわせて最大20名程度まで。【弓道場；1団体のみ、射場に同時8名まで】 |
| | 用具 | 共有を避ける | 共有可。使用前後に清掃・消毒作業。 |
| | 更衣室 | 使用不可 | 施設ごとに定めた上限人数*で使用。ロッカーを指定。シャワー使用不可。換気の徹底。使用前後に清掃・消毒作業。 |
| 使用時間 | | 1時間以内の活動+30分の清掃・消毒作業 | 1時間30分以内の活動と30分の清掃・消毒作業 |
| 健康管理 | 検温 | 朝と夜の検温 | 朝の検温 |
| | 体調チェック | 体調チェック表の作成および記録 | 体調チェック表への記録 |
| 感染予防 | マスク | 運動時以外はマスク着用義務 | 運動時以外はマスク着用義務 |
| | 手洗い | 運動前・中・後の小まめな手洗い、手指消毒の徹底 | 運動前・中・後の小まめな手洗い、手指消毒の徹底 |
| | その他 | 不必要に大きな声で掛け声や指示、応援をしない | 不必要に大きな声で掛け声や指示、応援をしない |
| トレーサビリティ | | 参加者・参加時間を記録 | 参加者・参加時間を記録 |

*別シートに上限人数を記載

1. 使用ガイドラインの提示

3. 行動規範チェック表の確認・修正要求



2. 行動規範チェック表の作成・提出

4. 行動規範チェック表に従い活動

各サークル（サンプル）

| 運動施設使用にかかる行動規範チェック表（例：武道場） | | | |
|----------------------------|--------|--|---|
| 行動規範チェック表 <u>〇〇〇</u> 部 | | ※制限レベルの移行は大学の判断による | |
| チェック項目 | | 制限レベル2 | 制限レベル1 |
| 3密条件 | 密閉度 | 武道場の下窓、出入口・非常扉を全開 | 武道場の下窓、出入口・非常扉を全開 |
| | 密集度 | 前後左右2m以上の距離を確保して練習メニューを組み立てる。 | 2人組練習以外は、前後左右2m以上の距離を確保して練習メニューを組み立てる。 |
| | 密着度 | 前後左右2m以上の距離を離して型の練習、自重トレーニング | 練習日ごとに2人組を固定し、前後左右2m以上の距離を離して組み手の練習。 複数の相手と組み手の練習は行わない。 |
| 施設や用具の使用・共有 | 施設 | 武道場内にいる人数を15人以内に限る | 武道場内にいる人数を20人以内に限る |
| | 用具 | 畳を使用しない | 畳の使用前後でアルコールを噴霧し、乾いた布で拭く。 |
| | 更衣室 | なるべく自宅から練習着で来る。それができない場合は、女性は部室で着替えて、男性は武道場内の一角で着替える。着替えた場所は使用前後で使用前後でアルコールを噴霧し、乾いた布で拭く。 | 農学部活動時は「男性8人、女性6人」、工学部活動時は「男性6人、女性5人」のグループに分け、グループごとに更衣室で着替える。使用前後とグループ入れ替え時に使用ロッカー内を消毒し、乾いた布で拭く。 |
| 使用時間 | 時間配分 | 練習例：W-up=15分、型=20分、自重トレーニング=15分、C-down=10分 清掃例：床の拭き掃除15分、ドアノブや取っ手の清掃・消毒15分 | 練習例：W-up=15分、型&組み手=30分、トレーニング=15分、C-down=10分、清掃例：床の拭き掃除10分、更衣室清掃10分、ドアノブや取っ手の清掃・消毒5分 |
| 健康管理 | 検温 | 起床時と就寝時の検温 | 起床時の検温 |
| | 体調チェック | 1か月分の活動参加者名簿および体調チェック表を作成し、活動前には自身の名前と練習前の体温、体調チェック欄を記入する。 | 1か月分の活動参加者名簿および体調チェック表を作成し、活動前には自身の名前と体調チェック欄を記入する |
| 感染予防 | マスク | 運動時以外はマスクを着用（低強度・低負荷の場合はマスクを着用） | 運動時以外はマスクを着用（低強度・低負荷の場合はマスクを着用） |
| | 手洗い | 活動開始と終了時に、練習メニューの一環として手洗いを必ず行う。 | 活動開始と終了時に、練習メニューの一環として手洗いを必ず行う。 |
| トレーサビリティ | | 活動参加者名簿に記入する（同上） | 活動参加者名簿に記入する（同上） |

(参考) 課外活動団体等が実際に運動施設を使用するまでの工程

(青：大学・学生生活係等、赤：課外活動団体等)

STEP 1 (6/14まで)

- ・ 大学の定める上記方針のもと、使用制限レベル（レベル1とレベル2）ごとの使用ガイドラインを運動施設別に作成する。

※対象となる運動施設は、グラウンド（多目的フィールド（小金井）、アーチェリー場（小金井）、屋外更衣室を含む）、テニスコート（ゴルフ練習場（府中）含む）、体育館（更衣室を含む）、武道場（更衣室、弓道場を含む）、トレーニングルームとし、サークル棟（部室など）は、文科系サークルの使用もあるため、ここでは対象外とする。

- ・ 課外活動団体等の代表者は、課外活動実施願を作成、各地区学生生活係に提出し、大学から活動許可を受ける。

※実施願提出から許可・不許可の判定に7日程度、運動施設を使用しての活動については、以下STEP 2以降の手続きが必要、再開は7月以降となる見込みとなることに留意。

STEP 2 (6/15以降適宜)

- ・ 大学は、活動許可を受けた課外活動等の団体代表者を対象に運動施設運営協議会の開催日を通知するとともに、使用ガイドライン等を告知するなど、施設使用再開までの手続きを周知する。

※当該協議会は感染症拡大防止の観点からオンライン開催とする。使用ガイドライン等の周知徹底の必要性に鑑み、各団体からの参加は代表者（部長、主将、主務クラス）2名以内とする。

STEP 3 (6月下旬まで)

- ・ 課外活動団体等の代表者は、使用ガイドラインに基づき、各団体の活動内容に沿った行動規範チェック表（レベル1とレベル2に分けたマトリックス式のチェック表）を作成し、各地区学生生活係へ提出する。
- ・ 各地区学生生活係は、適宜スポーツ健康科学教員の協力を得て、行動規範チェック表を確認する。

STEP 4 (7/1～未定)

- ・ 行動規範チェック表の確認を受けた課外活動団体等は、運動施設運営協議会に参加し施設の予約調整を行ったのち、運動施設の使用を再開する。

なお、一般学生・教職員については、課外活動団体向けの使用ガイドラインに沿った、一般学生・教職員向けの使用ガイドラインを、地区学生生活係・体育館受付等で周知した後、使用を再開する。

※制限レベルの移行は大学の判断による

| チェック項目 | | 制限レベル2 | 制限レベル1 |
|-------------|----------------------|-------------------------|---|
| 3密条件 | 密閉度 | 換気の徹底（対面する窓・非常扉を開放するなど） | 換気の徹底（対面する窓・非常扉を開放するなど） |
| | 密集度 | 2m以上の身体的距離を確保 | 2m以上の身体的距離を確保 |
| | 密着度 | 身体接触を避ける | 軽度の身体接触から可 |
| 施設や用具の使用・共有 | 施設 | 1団体単独使用。最大20名程度まで。 | 2団体まで同時使用可。（共有時の使用空間の広さによるが）2団体あわせて最大30名程度まで。 |
| | 用具 | 共有を避ける | 共有可。使用前後に清掃・消毒作業。 |
| | 更衣室 | 使用不可 | 施設ごとに定めた上限人数*で使用。ロッカーを指定。シャワー使用不可。換気の徹底。使用前後に清掃・消毒作業。 |
| 使用時間 | 1時間以内の活動+30分の清掃・消毒作業 | 1時間30分以内の活動と30分の清掃・消毒作業 | |
| 健康管理 | 検温 | 朝と夜の検温 | 朝の検温 |
| | 体調チェック | 体調チェック表の作成および記録 | 体調チェック表への記録 |
| 感染予防 | マスク | 運動時以外はマスク着用義務 | 運動時以外はマスク着用義務 |
| | 手洗い | 運動前・中・後の小まめな手洗い、手指消毒の徹底 | 運動前・中・後の小まめな手洗い、手指消毒の徹底 |
| | その他 | 不必要に大きな声で掛け声や指示、応援をしない | 不必要に大きな掛け声や指示、応援をしない |
| トレーサビリティ | 参加者・参加時間を記録 | 参加者・参加時間を記録 | |

*別シートに上限人数を記載

武道場使用ガイドライン（*弓道場は、施設使用人数を除いて、これに準ずる）

| | | ※制限レベルの移行は大学の判断による | |
|-------------|--------|-----------------------------------|--|
| チェック項目 | | 制限レベル2 | 制限レベル1 |
| 3密条件 | 密閉度 | 換気の徹底（対面する窓・非常扉を開放するなど） | 換気の徹底（対面する窓・非常扉を開放するなど） |
| | 密集度 | 2m以上の身体的距離を確保 | 2m以上の身体的距離を確保 |
| | 密着度 | 身体接触を避ける | 軽度の身体接触から可 |
| 施設や用具の使用・共有 | 施設 | 1団体単独使用。最大15名程度まで。【弓道場；射場に同時6名まで】 | 2団体まで同時使用可。（共有時の使用空間の広さによるが）2団体あわせて最大20名程度まで。【弓道場；1団体のみ、射場に同時8名まで】 |
| | 用具 | 共有を避ける | 共有可。使用前後に清掃・消毒作業。 |
| | 更衣室 | 使用不可 | 施設ごとに定めた上限人数*で使用。ロッカーを指定。シャワー使用不可。換気の徹底。使用前後に清掃・消毒作業。 |
| 使用時間 | | 1時間以内の活動+30分の清掃・消毒作業 | 1時間30分以内の活動と30分の清掃・消毒作業 |
| 健康管理 | 検温 | 朝と夜の検温 | 朝の検温 |
| | 体調チェック | 体調チェック表の作成および記録 | 体調チェック表への記録 |
| 感染予防 | マスク | 運動時以外はマスク着用義務 | 運動時以外はマスク着用義務 |
| | 手洗い | 運動前・中・後の小まめな手洗い、手指消毒の徹底 | 運動前・中・後の小まめな手洗い、手指消毒の徹底 |
| | その他 | 不必要に大きな声で掛け声や指示、応援をしない | 不必要に大きな声で掛け声や指示、応援をしない |
| トレーサビリティ | | 参加者・参加時間を記録 | 参加者・参加時間を記録 |

*別シートに上限人数を記載

トレーニングルーム使用ガイドライン

※制限レベルの移行は大学の判断による

| チェック項目 | 制限レベル 2 | 制限レベル 1 | |
|-------------|---------|---|--------------------------------------|
| 3密条件 | 密閉度 | 換気の徹底。ただし強風・強雨時の扉や窓の開放は禁止。 | |
| | 密集度 | 2m以上の身体的距離を確保 | |
| | 密着度 | 一度に使用できる上限人数＝農学部：6名、工学部：8名 | |
| 施設や用具の使用・共有 | 施設 | 共有不可 | |
| | 用具 | 機器の使用前後には、接触部分をアルコールを噴霧した布で拭く。 | |
| | 更衣室 | 施設ごとに定めた上限人数*で使用。ロッカーを指定。シャワー使用不可。換気の徹底。使用前後に清掃・消毒作業。 | |
| 使用時間 | 使用不可 | 1時間30分以内の活動と30分の清掃・消毒作業 | |
| 健康管理 | | 検温 | 朝の検温 |
| | | 体調チェック | 体調チェック表への記録 |
| 感染予防 | | マスク | ランニングマシン、エアロバイクなどの有酸素系マシン使用時以外はマスク着用 |
| | | 手洗い | 運動前・中・後の小まめな手洗い、手指消毒の徹底 |
| | | その他 | 不必要に大きな声で掛け声や指示、応援をしない |
| トレーサビリティ | | | 参加者・参加時間を記録 |

*別シートに上限人数を記載

グラウンド使用ガイドライン

※制限レベルの移行は大学の判断による

| チェック項目 | | 制限レベル 2 | 制限レベル 1 |
|-------------|--------|-------------------------|---|
| 3密条件 | 密閉度 | 非該当 | 非該当 |
| | 密集度 | 2m以上の身体的距離を確保 | 2m以上の身体的距離を確保 |
| | 密着度 | 身体接触を避ける | 軽度の身体接触から可 |
| 施設や用具の使用・共有 | 施設 | 1団体単独使用。最大30名程度まで。 | 2団体まで同時使用可。（共有時の使用空間の広さによるが）2団体あわせて最大50名程度まで。 |
| | 用具 | 共有を避ける | 共有可 |
| | 更衣室 | 使用不可 | 使用不可 |
| 使用時間 | | 1時間以内の活動+30分の清掃・消毒作業 | 1時間30分以内の活動と30分の清掃・消毒作業 |
| 健康管理 | 検温 | 朝と夜の検温 | 朝の検温 |
| | 体調チェック | 体調チェック表の作成および記録 | 体調チェック表への記録 |
| 感染予防 | マスク | 運動時以外はマスク着用義務 | 運動時以外はマスク着用義務 |
| | 手洗い | 運動前・中・後の小まめな手洗い、手指消毒の徹底 | 運動前・中・後の小まめな手洗い、手指消毒の徹底 |
| | その他 | 不必要に大きな声で掛け声や指示、応援をしない | 不必要に大きな声で掛け声や指示、応援をしない |
| トレーサビリティ | | 参加者・参加時間を記録 | 参加者・参加時間を記録 |

テニスコート使用ガイドライン（アーチェリー場、ゴルフ練習場も施設利用人数制限以外はこれに準ずる）

| | | ※制限レベルの移行は大学の判断による | |
|-------------|--------|--|--|
| チェック項目 | | 制限レベル 2 | 制限レベル 1 |
| 3密条件 | 密閉度 | 非該当 | 非該当 |
| | 密集度 | 2m以上の身体的距離を確保 | 2m以上の身体的距離を確保 |
| | 密着度 | 身体接触を避ける | 軽度の身体接触から可 |
| 施設や用具の使用・共有 | 施設 | 1団体単独使用。最大20名程度まで（ただし1コート同時プレーは4名まで。順番待ちはプレーに含まないが、身体的距離を確保する）【ゴルフ練習場：最大12名まで】 | 2団体まで同時使用可。2団体あわせて最大24名程度まで（ただし1コート同時プレーは4名まで。順番待ちはプレーに含まないが、身体的距離を確保する）【ゴルフ練習場：1団体のみ、最大12名まで】 |
| | 用具 | 共有を避ける | 共有可 |
| | 更衣室 | 使用不可 | 使用不可 |
| 使用時間 | | 1時間以内の活動+30分の清掃・消毒作業 | 1時間30分以内の活動と30分の清掃・消毒作業 |
| 健康管理 | 検温 | 朝と夜の検温 | 朝の検温 |
| | 体調チェック | 体調チェック表の作成および記録 | 体調チェック表への記録 |
| 感染予防 | マスク | 運動時以外はマスク着用義務 | 運動時以外はマスク着用義務 |
| | 手洗い | 運動前・中・後の小まめな手洗い、手指消毒の徹底 | 運動前・中・後の小まめな手洗い、手指消毒の徹底 |
| | その他 | 不必要に大きな声で掛け声や指示、応援をしない | 不必要に大きな声で掛け声や指示、応援をしない |
| トレーサビリティ | | 参加者・参加時間を記録 | 参加者・参加時間を記録 |

各更衣室における一度に使用可能な上限人数

| | | 男性 | 女性 | |
|-----|----------------|----|----|---------------|
| 農学部 | 屋内更衣室 | 8 | 6 | |
| | 屋外更衣室（ゴルフ練習場下） | 2 | 2 | *制限レベル1でも使用不可 |
| | 屋外更衣室（オムニコート横） | 8 | 6 | *制限レベル1でも使用不可 |
| 工学部 | 屋内更衣室 | 6 | 5 | |
| | 屋外更衣室（テニスコート横） | 8 | 6 | *制限レベル1でも使用不可 |